

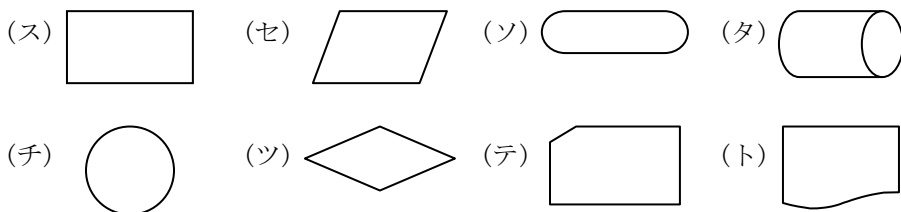
第1章 アルゴリズム入門

問1 次の文中の(1)~(18)に入れるべき適切な字句または流れ図記号を解答群の中から選び、その記号を記入しなさい。

- ・流れ図は(1)ともいい、(2)を図で表したものである。
- ・流れ図の先頭と最後には(3)の記号を書き、最初の記号の中には(4)などの語句を書き、最後の記号の中には、(5)などの語句を書く。この記号の呼び名は(6)記号という。
- ・一般にデータの入出力を表す記号には(7)が用いられ、その記号の中に、入力とか(8)などの語句を書き、入出力の識別をする。ただし、マークシートや紙カードなどの入力は(9)の記号で、磁気ディスクへの入出力は(10)の記号で、磁気テープへの入出力は(11)の記号で、プリンタの用紙に出力するときは(12)の記号でそれぞれ書くことができる。
- ・計算やデータの転送など、あらゆる種類の処理を表す記号は(13)を用いる。
- ・数値の大小関係などの判断を表す記号には(14)を用い、その中に「点数:0」とか「 $A > B$ 」などを書く。前者の場合は、(15)などの語句を記号の外に書き、後者の場合は、(16)などの語句を記号の外に書く。
- ・流れ図は、通常(17)、左から右へ書くのが原則である。図が複雑になりあるいは余白がなくなったときには、(18)記号を用いて図の結合を表す。

[解答群]

- (ア) 始め・開始 (イ) 終わり・終了 (ウ) 等号・不等号 (エ) 結合子
(オ) 出力 (カ) 下から上 (キ) 上から下 (ク) YES 又は NO
(ケ) 端子 (コ) フローチャート (サ) 処理手順 (シ) ガントチャート



<解答欄>

問 1

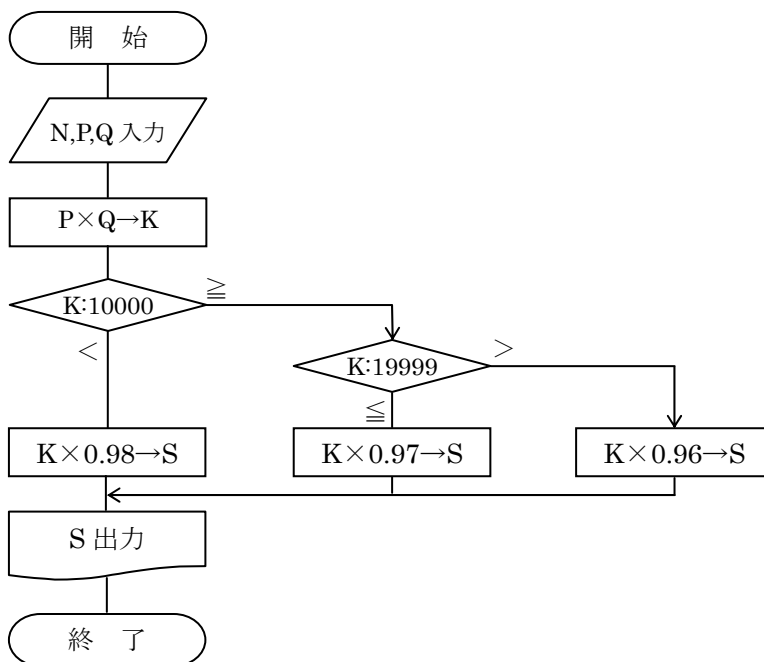
(1)		(2)		(3)		(4)		(5)		(6)	
(7)		(8)		(9)		(10)		(11)		(12)	
(13)		(14)		(15)		(16)		(17)		(18)	

問 2 次の流れ図で示される流れ図をトレースし、解答欄に入れるべき適切な字句を記入しなさい。

[流れ図の説明]

顧客番号 N (N は 1 から 1,999 までの範囲), 単価 P , 数量 Q を入力し, 単価と数量を掛けて売上金額 K を求め, 割引処理を実施した後, 請求金額 S を出力する。

- (1) 売上金額が 1 万円未満のもの 2%割引
- (2) 売上金額が 1 万円以上で 2 万円未満のもの 3%割引
- (3) 売上金額が 2 万円以上のもの 4%割引



<解答欄>

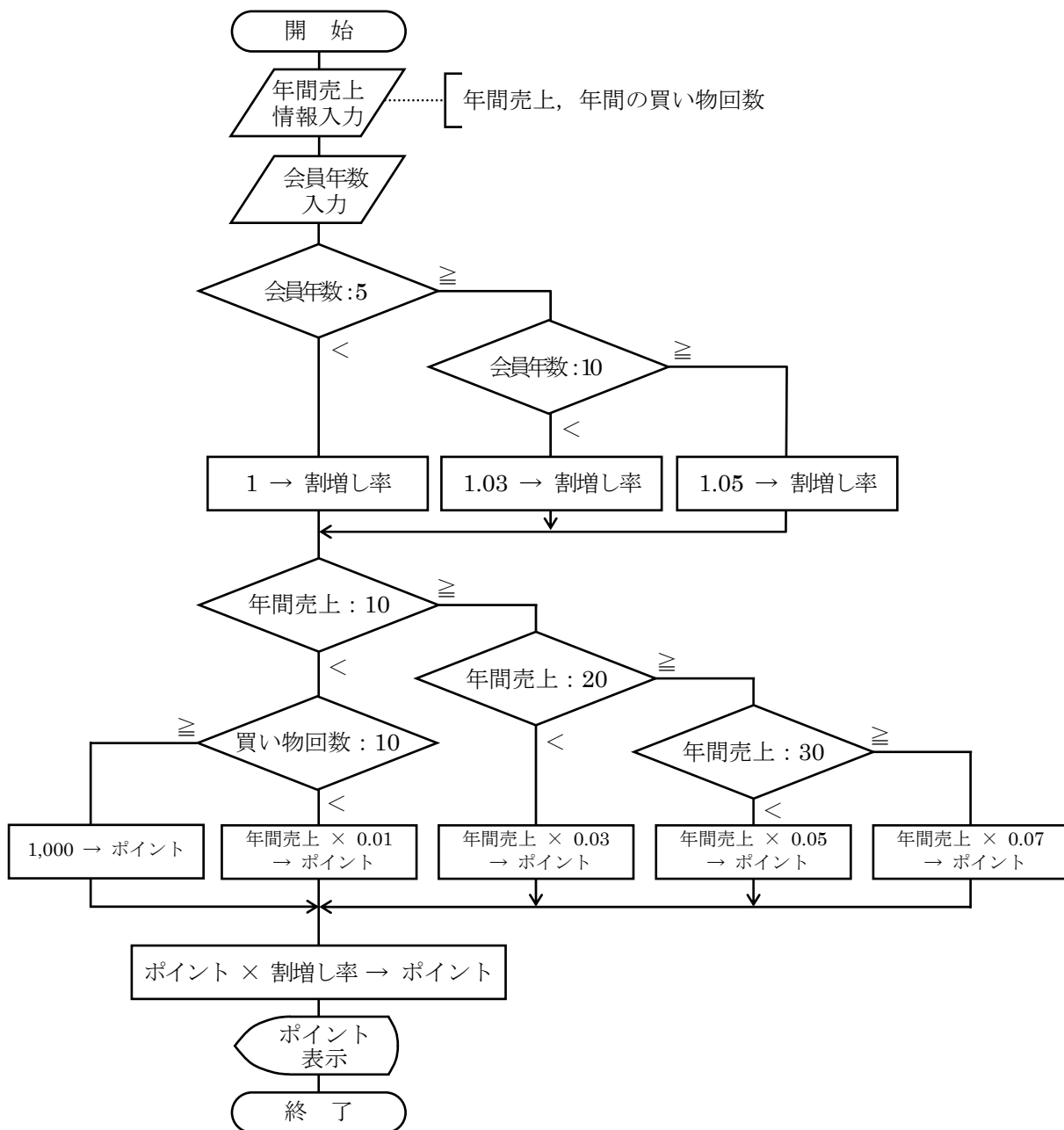
問2

	N	P	Q	出力S
(1)	1001	10	1,000	
(2)	1006	30	100	
(3)	1010	80	200	
(4)	1030	120	500	

問3 次の流れ図で示される流れ図をトレースし、解答欄に入れるべき適切な字句を記入しなさい。

[流れ図の説明]

ある家電量販店では、会員の売上金額に応じてボーナスポイントが加算され、さらに、会員の継続年数に応じて、ボーナスポイントの割増し率が設定される。また、年間売上が10万円未満であるが、年間の買い物回数が10回以上の場合にはボーナスポイント1,000ポイントが設定される。なお、年間売上の単位は「万円」である。小数点以下は切り捨てるものとする。



<解答欄>

問3

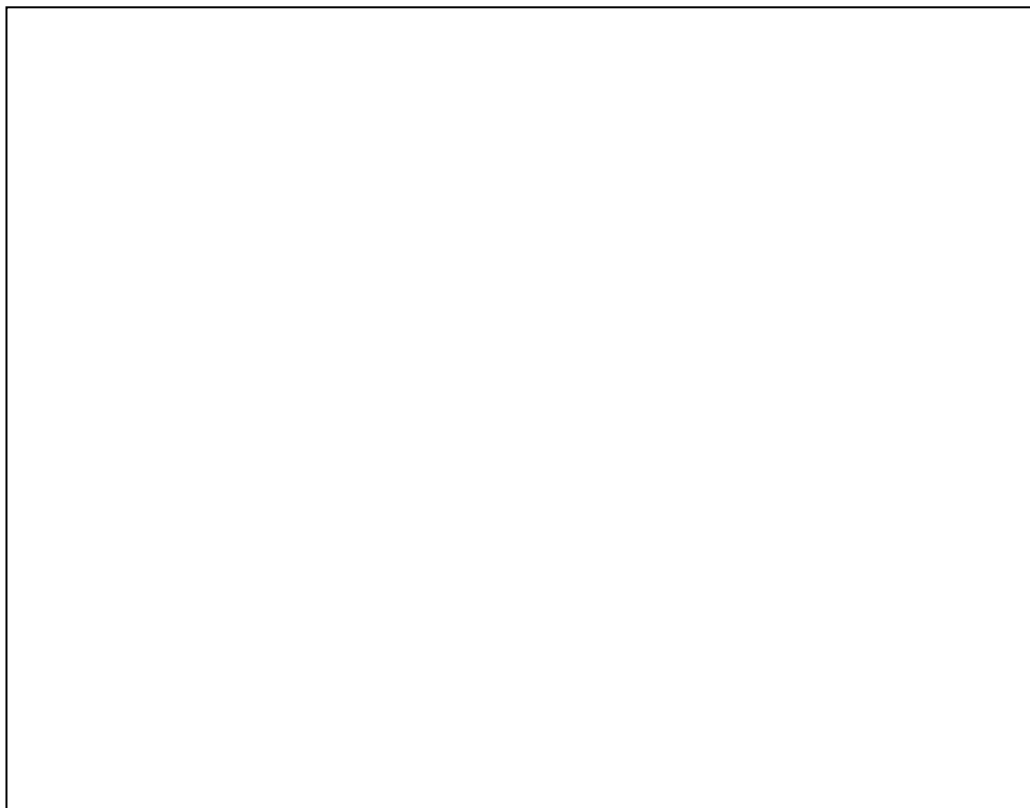
	年間売上	買い物回数	会員年数	割増し率	ポイント
(1)	20,000	11	7		
(2)	160,000	8	3		
(3)	350,000	13	16		

問4 次の流れ図を記述しなさい。

[流れ図の説明]

上底と下底と高さをキーボードから入力し、台形の面積を求めた後、この面積をディスプレイに表示する。

<解答欄>



第1章 アルゴリズム入門 解答

問1

(1)	コ	(2)	サ	(3)	ソ	(4)	ア	(5)	イ	(6)	ケ
(7)	セ	(8)	オ	(9)	テ	(10)	タ	(11)	チ	(12)	ト
(13)	ス	(14)	ツ	(15)	ウ	(16)	ク	(17)	キ	(18)	エ

問2

	N	P	Q	出力S
(1)	1001	10	1,000	9,700
(2)	1006	30	100	2,940
(3)	1010	80	200	15,520
(4)	1030	120	500	57,600

問3

	年間売上	買い物回数	会員年数	割増し率	ポイント
(1)	20,000	11	7	1.03	1,030
(2)	160,000	8	3	1	4,800
(3)	350,000	13	16	1.05	25,725

問4

